

令和2年度第3次健康日本21狭山市計画・第2次狭山市食育推進計画支援策関係部局取組状況

1. 栄養・食生活/第2次狭山市食育推進推進計画

【基本目標1】 食からすこやかなところとからだをつくります。

(取り組み3) 食の生産・循環と食の文化を大切にします。(「◎」は重点支援策です。)

ライフ ステージ	No.	私たち一人ひとりが行うこと (市民の行動目標)	健康づくりのための支援策 (市の支援策)	支援策(もしくは事業)の目的及び具体的実施内容	令和元年度評価		令和2年度評価		アンケート の実施 (令和2年度評 価)	関係部局
					R年度の対象者、事業者、 参加者数や事業実施回数等 の実績数	達成度 5点満点	令和2年度の対象者、事業 名、参加者数や事業実施回 数等の実績数	達成度 5点満点		
全 体	20	・子どもから大人まで、急須で 入れた狭山茶を飲む習慣をつ くります。	◎生産者などと協力し、狭 山茶が飲める場所を増やし ます。 ◎狭山市茶業協会と連携 し、お茶の美味しさや入れ 方を伝える機会を増やしま す。	市内外で行われる各種イベントで、狭山茶に関する製品を PRを行う。	イベント参加回数 1回	5	イベント参加回数 2回 ・さいたま市で埼玉の春を 見つけよう！参加者数 8,652人 ・シンサヤママーケット 参 加者数約1,400人	5	実施していない	商業観光課
				① 新茶の時期(4月末～5月)に行われる狭山新茶と花 いっばいまつりや庁舎内湯茶接待をはじめとする様々なイ ベントを、狭山市茶業協会と連携して実施することで、狭山 茶に触れる機会を作る。 ② 協会員による市内小中学校を対象にしたお茶の淹れ方 教室を通じて、お茶の淹れ方を伝える活動をする。	H31年狭山新茶と花いっばい まつり参加者5,000人 令和元年庁舎内湯茶接待 約950杯提供	4	新型コロナウイルス感染症 の拡大防止を図るため、狭 山新茶と花いっばいまつり と庁舎内湯茶接待の開催を 中止した。 また、市内小中学校を対象 にしたお茶の入れ方教室も 中止となった。	コロナ 未実施	実施していない	農業振興課
				各保育所の行事等に合わせ実施する。	・公立保育所の給食(おやつ) で狭山茶を飲む機会をつくり、 児童にも狭山茶について説 明。 ・公立保育所全園で狭山茶に まつわる食育事業を実施。	4	・公立保育所の給食(おやつ) で狭山茶を飲む機会をつ くり、児童にも狭山茶につ いて説明した。 ・公立保育所全園で狭山茶 にまつわる食育事業を実施 した。	4	実施していない	全保育所
				狭山市茶業協会と連携し、狭山茶(緑茶)のことを学び、飲 茶による健康と市の特産品への愛着・理解を図るため、教 職員に向けた研修会を行う。また、狭山茶業協会の方を講 師として小学校に招き、狭山茶出前授業を児童に向けて実 施し、お茶の美味しさを味わうや作法等の体験を行う。	教職員対象 日本茶体験事業 研修会 1回 23人 日本茶出前授業5校予定	5	今年度は新型コロナウイルス感 染拡大防止のため、教職員 対象 日本茶体験事業研修 会は実施しない。 日本茶出前授業も実施する かどうか検討中。	コロナ 未実施	実施していない	教育指導課
				狭山茶に親しめるように、急須で入れるところを見せたり、 先生や友達と一緒にお茶を飲む機会をつくる。	5歳児対象 昼食時	4	5歳児対象 昼食時	4	実施していない	入間川幼稚園
				園児との食事会で急須でお茶を淹れて飲む機会をつくる。	年長児対象 3回	5	年長児対象3回	コロナ 未実施	実施していない	水富幼稚園
				狭山市茶業協会と連携し、狭山茶(緑茶)のことを学び、飲 茶による健康と市の特産品への愛着・理解を図るため、教 職員に向けた研修会を行う。また、狭山茶業協会の方を講 師として小学校に招き、狭山茶出前授業を児童に向けて実 施し、お茶の美味しさを味わうや作法等の体験を行う。	教職員対象 日本茶体験事業研修会 1回 23人 日本茶出前授業5校予定	5	今年度は新型コロナウイルス感 染拡大防止のため、教職員 対象 日本茶体験事業研修 会は実施しない。 日本茶出前授業も実施する かどうか検討中。	コロナ 未実施	実施していない	全小中学校
				健康づくり講座や健康づくり市民団体の活動、会議等で狭 山茶を提供する。	狭山茶の提供回数 3回	5	狭山茶の提供回数 0回	コロナ 未実施	実施していない	健康づくり支援 課

令和2年度第3次健康日本21狭山市計画・第2次狭山市食育推進計画支援策関係部局取組状況

1. 栄養・食生活/第2次狭山市食育推進推進計画

【基本目標1】 食からすこやかなところとからだをつくります。

(取り組み3) 食の生産・循環と食の文化を大切にします。(「◎」は重点支援策です。)

ライフ ステージ	No.	私たち一人ひとりが行うこと (市民の行動目標)	健康づくりのための支援策 (市の支援策)	支援策(もしくは事業)の目的及び具体的実施内容	令和元年度評価		令和2年度評価		アンケート の実施 (令和2年度評 価)	関係部局
					R年度の対象者、事業人、 参加者数や事業実施回数等 の実績数	達成度 5点満点	令和2年度の対象者、事業 名、参加者数や事業実施回 数等の実績数	達成度 5点満点		
				子どもお弁当教室等の食育推進事業や、各種生活習慣病 予防教室等の成人保健事業で啓発する。 ホームページ、リーフレット等を利用して啓発する。	子どもお弁当教室3回52人、 糖尿病予防教室1回11人、血 管いきいき教室1回15人、健康 はなまる講座2回18人、にこに こランチ4回22人、健康料理教 室5回延べ68人。全中学校1年 と全小学校3年にリーフレット を配布。計3,080枚	4	子どもお弁当教室未実施、 糖尿病予防教室未実施、血 管いきいき教室未実施、健 康はなまる講座未実施、に こにこランチ未実施 全中学校1年と全小学校3 年にリーフレットを配布。計 2,950枚	3		保健センター
全 体	21	・「食」に感謝し「いただきます」 「ごちそうさま」のあいさつをし ます。	・「いただきます」「ごちそうさ ま」の意味を広めていきま す。 ・給食や会食などの機会に は、「いただきます」「ごちそ うさま」の声をかけます。	毎日の保育活動の中で、声をかけながら楽しく食事ができ る環境を整え、年齢に応じた方法で「いただきます」「ごちそ うさま」のあいさつをする。給食だより等で保護者に対し啓 発をおこない、保育参加や懇談会等で知らせている。また、 連絡帳や口頭で、個々の児童の様子に応じ、保護者に対し て知らせる。	・公立保育所の給食で毎回実 施。 ・保護者に随時実施。	5	・公立保育所の給食で毎回 実施した。 ・保護者に随時実施した。	5	実施していない	全保育所
				老人クラブ連合会などの高齢者団体の会議等を通じて、 「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつを促進していただ くように働きかけていく。	高齢者団体主催の食事を伴う 事業において、「いただきま す」等のあいさつ促進を働きか け、これを実践する。	3	高齢者団体の会議等の機 会を捉え、あいさつ促進を 働きかけていく。	3	実施していない	長寿安心課
				給食の時間、学級活動、道徳等の中で食の指導を推進する	全小中学校23校で推進、実施	5	全小中学校23校で推進	5	実施していない	教育指導課
				昼食の時間の中で先生や友達と一緒に食事をし、コミュニ ケーションの楽しさを伝えていく。また、毎日お弁当を作っ てくれる家族に対して感謝の気持ちをもたせながら「いただき ます」「ごちそうさま」の挨拶ができるようにする。	全園児対象 弁当実施回数150回	5	全園児対象 弁当実施回数140回	5	実施していない	入間川幼稚園
				「いただきます」「ごちそうさま」の言葉の意味を園児にわか りやすく伝える。昼食時、当番が声をかけ、全員で毎回声を そろえて挨拶を行う。	昼食時 全園児対象	5	全園児対象 昼食時	5	実施していない	水富幼稚園
				給食の時間、学級活動、道徳等の中で食の指導を推進する	全小中学校23校で推進、実施	5	全小中学校23校で推進	5	実施していない	全小中学校

令和2年度第3次健康日本21狭山市計画・第2次狭山市食育推進計画支援策関係部局取組状況

1. 栄養・食生活/第2次狭山市食育推進推進計画

【基本目標1】 食からすこやかなところとからだをつくります。

(取り組み3) 食の生産・循環と食の文化を大切にします。(「◎」は重点支援策です。)

ライフ ステージ	No.	私たち一人ひとりが行うこと (市民の行動目標)	健康づくりのための支援策 (市の支援策)	支援策(もしくは事業)の目的及び具体的実施内容	令和元年度評価		令和2年度評価		アンケート の実施 (令和2年度評 価)	関係部局
					R年度の対象者、事業人、 参加者数や事業実施回数等 の実績数	達成度 5点満点	令和2年度の対象者、事業 名、参加者数や事業実施回 数等の実績数	達成度 5点満点		
全体	21	「食」に感謝し「いただきます」 「ごちそうさま」のあいさつをし ます。	・「いただきます」「ごちそう さま」の意味を広めていきま す。 ・給食や会食などの機会に は、「いただきます」「ごちそ うさま」の声をかけます。	全小学校2・3年生を対象に、学校訪問を実施し、「いた だきます」「ごちそうさま」の声をかけをする。	全小学校2年生で実施	5	新型コロナウイルス対策の ため学校訪問中止。	コロナ 未実施	実施していない	学校給食セン ター
				健康づくり団体の実施する料理教室で、「いただきます」「ご ちそうさま」の声をかけを実施する。	健康づくり推進協議会 ・料理教室 19回 ・参加者数 561人	5	健康づくり推進協議会 ・料理教室 0回 ・参加者数 0人	コロナ 未実施	実施していない	健康づくり支援 課
				子どもお弁当教室等の食育推進事業や離乳食講習会等の 母子保健事業、各種生活習慣病予防教室等の成人保健 事業において啓発する。 ホームページやリーフレット等を利用して啓発する。 食に関係する機関へ啓発する。	子どもお弁当教室3回52人、マ タニティスクール7回55人、ばく ばくベビー5回71人、離乳食講 習会26回814人、糖尿病予防 教室1コース6回延べ65人、血 管いきいき教室1コース6回延 べ89人、健康はなまる講座2 コース延べ37人、にこにこラン チ4回22人	4	子どもお弁当教室未実施、 マタニティスクール5回51 人、ばくばくベビー5回38 人、離乳食講習会17回426 人、糖尿病予防教室未実 施、血管いきいき教室未実 施、健康はなまる講座未実 施、にこにこランチ未実施	3	保健センター	
22	・野菜の栽培や地域の農産物 にふれます。	・保育所、幼稚園などで、地 域でとれる農産物にふれる 場や機会を増やします。	学童農業体験を実施している市内の幼稚園・保育所に対 して事業費の一部として、委託料を支払う。	狭山市学童農業体験事業、2 幼稚園、11保育所が参加	4	狭山市学童農業体験事業、 2幼稚園、11保育所が参加	4	実施していない	農業振興課	
			すべての保育所で、保育活動の一環として、5歳児を中心 に畑で作物を栽培し、収穫した野菜を給食で出してもらった り、クッキングをしたり、また、遊びや創作活動に発展させ て興味関心を引き出している。地域の農家の畑での芋ほり などの行事を行っており、地域の方に耕作や野菜の育て方 の指導も受けている。	・公立保育所の保育計画に位 置付け実施。	5	・公立保育所の保育計画に 位置付け実施した。	5	実施していない	全保育所	
			地区農業者の協力により、イベントにおいて地区で獲れた 農作物のふるまう機会を設ける。	遊び横丁(夏休み子ども向け 事業)において参加者に蒸か したじゃがいも配布	未実施	※新型コロナウイルス感染 症に伴い事業中止	コロナ 未実施	実施していない	水富公民館	
			園庭の花壇で採れた野菜を使って、カレーパーティー、味 噌汁作り、夏野菜を食べる活動を取り入れていく。	実施回数6回	4	実施回数3回	コロナ 未実施	実施していない	入間川幼稚園	
			年間で栽培体験を計画的に取り入れ、野菜などの農産物 を観察したり、収穫後、味わったりする。	全園児対象	5	全園児対象	5	実施していない	水富幼稚園	

令和2年度第3次健康日本21狭山市計画・第2次狭山市食育推進計画支援策関係部局取組状況

1. 栄養・食生活/第2次狭山市食育推進推進計画

【基本目標1】 食からすこやかなところとからだをつくります。

(取り組み3) 食の生産・循環と食の文化を大切にします。(「◎」は重点支援策です。)

ライフステージ	No.	私たち一人ひとりが行うこと (市民の行動目標)	健康づくりのための支援策 (市の支援策)	支援策(もしくは事業)の目的及び具体的実施内容	令和元年度評価		令和2年度評価		アンケート の実施 (令和2年度評 価)	関係部局
					R年度の対象者、事業人、 参加者数や事業実施回数等 の実績数	達成度 5点満点	令和2年度の対象者、事業 名、参加者数や事業実施回 数等の実績数	達成度 5点満点		
乳幼児期	23	・日常の食事で、家庭や地域の食文化にふれ、体験します。	・家庭での食事がおいしく、楽しい体験となるよう、乳幼児健診、教室、相談や保育所などで伝えていきます。 ・地域の食文化にふれ、体験できる機会(調理等)をつくります。	・農業祭の乳幼児向けイベントなどにより農業そのものへの興味・関心を広げ、市内農業者の実施する農業体験イベント等に斡旋し、地場産農産物の積極的な消費を図る。	・農業祭:参加者約8,000人 ・農業体験イベント実施回数:12回	3	・農業祭:開催中止 ・農業体験イベント実施回数:0回	コロナ未実施	実施していない	農業振興課
				もちつき:各公立保育所で実施	4	もちつき、お月見を全公立保育所で実施した。	4	実施していない	全保育所	
				保育所で、保育活動の一環として、もちつきやとうかんやなど、行事を通じて地域の食文化を体験している。	4	とうかんや:柏原保育所で実施。	4	とうかんやを柏原保育所で実施した。	柏原保育所	
				まゆだま作り:柏原保育所、広瀬保育所で実施	4	まゆだま作りを柏原保育所、広瀬保育所で実施した。	4	実施していない	柏原保育所 広瀬保育所	
				乳幼児親子向け講座の中で食時について取り上げ、啓発す	5	親子講座はっぴーで食器の絵付けなどを行う 1回/年 47名	5	親子講座はっぴーで食器の絵付けなどを行う 1回/年	水富公民館	
				収穫した野菜を園や家庭で調理する。収穫した野菜を調理した弁当のおかずの写真を掲示する。お月見団子作りなど昔からの食文化に触れる機会を設ける。	4	全園児対象 実施日数6回	3	全園児対象 家庭で調理した様子の写真や絵、コメントを2回表示	実施していない	入間川幼稚園
				楽しく食事することの大切さを昼食時に機会を捉えて、伝える。園で収穫した野菜を家庭に持ち帰り、味わたの様子を家庭から写真や文章で伝えてもらうカードで家庭と連携する。	5	昼食時、全園児対象 カード記入については収穫後1~2回実施	5	全園児対象 昼食時 カード記入は、収穫後1、2回実施	実施していない	水富幼稚園
				乳幼児健診等の母子保健事業において啓発する。ホームページの充実等を図り、啓発する。	4	マタニティスクール7回55人、 ばくばくベビー5回71人、乳幼児健康相談(栄養相談)12回228人、4か月児健診(栄養相談)15回37人、離乳食講習会26回814人、1歳6か月児健診15回843人(おやつ指導+栄養相談)、3歳児健診15回924人(エプロンアター+栄養相談)、びよんびよんルーム10回29人(全件)	4	マタニティスクール5コース51人、ばくばくベビー5回38人、乳幼児健康相談(栄養相談)10回147人、4か月児健診(栄養相談)17回52人、離乳食講習会17回426人、1歳6か月児健診17回765人(食育講習会+栄養相談)、3歳児健診17回945人(食育講習会+栄養相談)、びよんびよんルーム8回11人	4	保健センター

令和2年度第3次健康日本21狭山市計画・第2次狭山市食育推進計画支援策関係部局取組状況

1. 栄養・食生活/第2次狭山市食育推進推進計画

【基本目標1】 食からすこやかなところとからだをつくります。

(取り組み3) 食の生産・循環と食の文化を大切にします。(「◎」は重点支援策です。)

ライフステージ	No.	私たち一人ひとりが行うこと (市民の行動目標)	健康づくりのための支援策 (市の支援策)	支援策(もしくは事業)の目的及び具体的実施内容	令和元年度評価		令和2年度評価		アンケート の実施 (令和2年度評 価)	関係部局
					R年度の対象者、事業人、 参加者数や事業実施回数等 の実績数	達成度 5点満点	令和2年度の対象者、事業 名、参加者数や事業実施回 数等の実績数	達成度 5点満点		
学童・思春期	24	・地域の農産物を知り、農業体験をします。	・教科の授業や特別活動などを通じて、植物や農作物を栽培する体験学習や指導を行います。	①学童農業体験を実施している市内の小・中学校に対して事業費の一部として、委託料を支払う。 ②埼玉県みどりの学校ファーム推進事業に参加し、資材提供を受ける。	①狭山市学童農業体験事業、15小学校、6中学校が参加 ②狭山市みどりの学校ファーム推進協議会、15小学校、8中学校が参加	4	①狭山市学童農業体験事業、15小学校、8中学校が参加 ②狭山市みどりの学校ファーム推進協議会、15小学校、8中学校が参加	4	実施していない	農業振興課
				生活科や総合的な学習の時間の授業の一環としての農業体験学習やみどりの学校ファーム、お茶摘み体験等で農業体験学習を実施。	全小中学校23校で推進、実施	5	全小中学校23校で推進	5	実施していない	教育指導課
				生活科や総合的な学習の時間の授業の一環としての農業体験学習やみどりの学校ファーム、お茶摘み体験等で農業体験学習を実施。	全小中学校23校で推進、実施	5	全小中学校23校で推進	5	実施していない	全小中学校
25	・地域の農産物を知り、農業体験をします。	・地場産物を給食に取り入れます。	埼玉県産・JAいるま野産・狭山市産を給食の取り入れ、献立表で知らせる。	里芋・ほうれん草など13品目27,028kg使用	4	里芋・お茶・小松菜など14品目28,258kg使用	4	実施していない	学校給食センター	
			家庭科や総合的な学習の時間等の中で野菜やお茶等の地域の特色ある食文化について学習する。	教職員対象 日本茶体験事業研修会 1回 23人 日本茶出前授業5校予定	5	今年度はコロナウイルス感染拡大防止のため、教職員対象 日本茶体験事業研修会は実施しない。日本茶出前授業も実施するかどうか検討中。	コロナ未実施	実施していない	教育指導課	
26		・教科等を通じて地域の食文化の学習を進めます。	家庭科や総合的な学習の時間等の中で野菜やお茶等の地域の特色ある食文化について学習する。	教職員対象 日本茶体験事業研修会 1回 23人 日本茶出前授業5校予定	5	今年度はコロナウイルス感染拡大防止のため、教職員対象 日本茶体験事業研修会は実施しない。日本茶出前授業も実施するかどうか検討中。	コロナ未実施	実施していない	全小中学校	

令和2年度第3次健康日本21狭山市計画・第2次狭山市食育推進計画支援策関係部局取組状況

1. 栄養・食生活/第2次狭山市食育推進推進計画

【基本目標1】 食からすこやかなところとからだをつくります。

(取り組み3) 食の生産・循環と食の文化を大切にします。(「◎」は重点支援策です。)

ライフ ステージ	No.	私たち一人ひとりが行うこと (市民の行動目標)	健康づくりのための支援策 (市の支援策)	支援策(もしくは事業)の目的及び具体的実施内容	令和元年度評価		令和2年度評価		アンケート の実施 (令和2年度評 価)	関係部局
					R元年度の対象者、事業人、 参加者数や事業実施回数等 の実績数	達成度 5点満点	令和2年度の対象者、事業 名、参加者数や事業実施回 数等の実績数	達成度 5点満点		
学 童 ・ 思 春 期	27	・日常の食事や学習で、家庭 や地域の食文化にふれ、体験 します。	・地域の食文化を知り、体験 できる講座を実施します。	手打ちうどん作り講座 体験学習を通じて郷土の味・食文化に親しむ事業	実施予定なし		対象 小学生 人数 20人 実施回数 1回	コロナ 未実施	実施していない	入曽公民館
				お米作りの田植えから収穫までを体験をすることにより、 「食」の大切さ学習する。	対象者:小、中学生 事業人:「お米づくり体験教室」 実施回数:3回開催 延べ参加者数:90人	5	対象者:小、中学生 事業名:「お米づくり体験教 室」 実施回数:0回 募集人数:0人 ※新型コロナウイルス感染 症拡大防止のため中止	コロナ 未実施	実施していない	柏原公民館
				じゃがいもづくりを体験するところにより、「食」の大切さ学習	対象者:小学生 事業人:「じゃがいもづくり体験 教室」 実施回数:1回開催 参加人数:13人	4	対象者:小学生 事業名:「じゃがいもづくり体 験教室」 実施回数:0回 募集人数:0人 ※新型コロナウイルス感染 症拡大防止のため中止	コロナ 未実施	実施していない	柏原公民館
				バランスの良い食事の摂り方、食材の選び方について興味 を持たせ、健康に気をつける摂り方を伝える。	対象者:小学生 事業人:「夏休み子ども料理教 室」 実施回数:1回開催 参加者数:11人 対象者:小学生 事業人:「食の楽校」 実施回数:2回開催 延べ参加者数:24人 対象者:小学生 事業人:「夏休み子どもお弁当 教室」 実施回数:1回開催 参加者数:12人	5	対象者:小学生 事業名:「夏休み子ども料 理教室」 実施回数:0回 募集人数:0人 ※新型コロナウイルス感染 症拡大防止のため中止 対象者:小学生 事業名:「食の楽校」 実施回数:0回 募集人数:0人 ※新型コロナウイルス感染 症拡大防止のため中止	コロナ 未実施	実施していない	柏原公民館

令和2年度第3次健康日本21狭山市計画・第2次狭山市食育推進計画支援策関係部局取組状況

1. 栄養・食生活/第2次狭山市食育推進推進計画

【基本目標1】 食からすこやかなところとからだをつくります。

(取り組み3) 食の生産・循環と食の文化を大切にします。(「◎」は重点支援策です。)

ライフ ステージ	No.	私たち一人ひとりが行うこと (市民の行動目標)	健康づくりのための支援策 (市の支援策)	支援策(もしくは事業)の目的及び具体的実施内容	令和元年度評価		令和2年度評価		アンケート の実施 (令和2年度評 価)	関係部局
					R元年度の対象者、事業人、 参加者数や事業実施回数等 の実績数	達成度 5点満点	令和2年度の対象者、事業 名、参加者数や事業実施回 数等の実績数	達成度 5点満点		
学 童 ・ 思 春 期	27	・日常の食事や学習で、家庭 や地域の食文化にふれ、体験 します。	・地域の食文化を知り、体験 できる講座を実施します。	地域児童の学び・遊び・食の事業の中で、食事の材料や内 容について説明し、子ども達の意識啓発を図る。	WAKU☆DOKIはっぴーを 実施 水富公民館会場 9回/年 広瀬公民館会場 7回/年	5	WAKU☆DOKIはっぴーを 実施 水富公民館会場 5回/年 216名参加 広瀬公民館会場 5回/年 223名参加	5		水富公民館
	28		・家庭での食事がおいしく、 楽しい体験となるよう、保護 者などに向けた啓発を進め ます。	ホームページやリーフレット等を充実し、啓発する。	全小中学校23校の小学1、5年 と中学1年にリーフレットを配 布。計3,590枚	4	全小中学校23校の小学1、 5年と中学1年にリーフレット を配布。	4		保健センター
	29	・食の循環と食品ロスについて 知り、食べ物に感謝し大切に 食べます。	・教科の授業や特別活動 (委員会活動、給食指導な ど)を通じて指導します。 ・学校給食で食を大切にす る活動に取り組みます。 ・給食を好き嫌いなく食べる よう指導します。	家庭科や総合的な学習の時間等の中で食品の選択能力 を身につける学習を行う。また、年3回の「お弁当の日」の 取組をととして、食品を選択する実践力が身に付くように推 進する。	全小中学校23校で推進、実施 お弁当の日 3回実施 彩の国ふるさと給食週間 年2回(6月、11月)	5	令和2年度は新型コロナウ イルスの影響により、お弁 当の日は3回とも実施せ ず、ふるさと給食週間は11 月のみ実施予定。	コロナ 未実施	実施していない	教育指導課
				家庭科や総合的な学習の時間等の中で食品の選択能力 を身につける学習を行う。また、年3回の「お弁当の日」の 取組をととして、食品を選択する実践力が身に付くように推 進する。	全小中学校23校で推進、実施 お弁当の日 3回実施 彩の国ふるさと給食週間 年2回(6月、11月)	5	令和2年度は新型コロナウ イルスの影響により、お弁 当の日は3回とも実施せ ず、ふるさと給食週間は11 月のみ実施予定。	コロナ 未実施	実施していない	全小中学校
				給食時間に学校を訪問し、好き嫌いなく食べるように声掛 けをする。給食の残滓データ基にを希望する学校には、 「バクバク賞」等の賞状を渡す。	小中学校8校に賞状を渡す。	4	小学校2校・中学校1校の合 計3校で実施	2	実施していない	学校給食セン ター

令和2年度第3次健康日本21狭山市計画・第2次狭山市食育推進計画支援策関係部局取組状況

1. 栄養・食生活/第2次狭山市食育推進推進計画

【基本目標1】 食からすこやかなところとからだをつくれます。

(取り組み3) 食の生産・循環と食の文化を大切にします。(「◎」は重点支援策です。)

ライフ ステージ	No.	私たち一人ひとりが行うこと (市民の行動目標)	健康づくりのための支援策 (市の支援策)	支援策(もしくは事業)の目的及び具体的実施内容	令和元年度評価		令和2年度評価		アンケート の実施 (令和2年度評 価)	関係部局
					R年度の対象者、事業人、 参加者数や事業実施回数等 の実績数	達成度 5点満点	令和2年度の対象者、事業 名、参加者数や事業実施回 数等の実績数	達成度 5点満点		
青・ 壮年 期、 高齢 期	30	・地場産の作物を積極的に食 べます。	・地場産物のPRや地場産 物を使 った料理を体験できる場 を増やします。	・狭山市農業祭において農産物の直売や里芋の株分け体 験を行う。 ・学校給食センターと連携し、狭山茶を使用した給食の献 立を開発。 ・市内の若手農業者団体等が通年で農業体験イベントや 収穫物の試食会などを行い、新鮮な地場産物を口にする 機会を増やす。	・農業祭:参加者約8,000人 ・農業体験イベント実施回数: 12回	3	・農業祭:開催中止 ・農業体験イベント実施回 数:0回	コロナ 未実施		農業振興課
				地域の大人の協力を得て、放課後や週末等に子どもたち にさまざまな学習や体験の場を提供する。	・狭山市地域子ども教室推進 事業 対象:小学生 活動拠点:13 実施回数:107回(広域事業含 む)	3	・狭山市地域子ども教室推 進事業 対象:小学生 活動拠点:11 実施回数:102回	コロナ 未実施	実施していない	社会教育課
				地域児童の学び・遊び・食の事業の中で、食事の材料や内 容について説明し、子ども達の意識啓発を図る。	WAKU☆DOKIはっぴーを 実施 水富公民館会場 9回/年 広瀬公民館会場 7回/年	5	WAKU☆DOKIはっぴーを 実施 水富公民館会場 5回/年 216名参加 広瀬公民館会場 5回/年 223名参加	5		水富公民館
				食育事業や、各種生活習慣病予防教室等での試食や調理 実習において、地場産物を使用する。	糖尿病予防教室1コース6回延 べ65人、血管いきいき教室1 コース6回延べ89人、健康はな まる講座2コース延べ37人、に こにこランチ4回22人、健康料 理教室5回延べ68人	4	糖尿病予防教室未実施、血 管いきいき教室未実施、健 康はなまる講座未実施、に こにこランチ3回9人	3		保健センター
	31	・関係機関と連携し、地場産 物の消費を推進します。	市内外で行われる各種イベントで、地場産物に関する製品 の販売促進及びPRを行います。	イベント参加回数 1回	4	イベント参加回数 2回 ・さいたま市で埼玉の春を 見つけよう!参加者数 8,652人 ・Riverside Vege Stand	4	実施していない	商業観光課	

令和2年度第3次健康日本21狭山市計画・第2次狭山市食育推進計画支援策関係部局取組状況

1. 栄養・食生活/第2次狭山市食育推進推進計画

【基本目標1】 食からすこやかなところとからだをつくります。

(取り組み3) 食の生産・循環と食の文化を大切にします。(「◎」は重点支援策です。)

ライフ ステージ	No.	私たち一人ひとりが行うこと (市民の行動目標)	健康づくりのための支援策 (市の支援策)	支援策(もしくは事業)の目的及び具体的実施内容	令和元年度評価		令和2年度評価		アンケート の実施 (令和2年度評 価)	関係部局
					R元年度の対象者、事業人、 参加者数や事業実施回数等 の実績数	達成度 5点満点	令和2年度の対象者、事業 名、参加者数や事業実施回 数等の実績数	達成度 5点満点		
青・ 壮年 期、 高 齢 期	32		・家庭や地域の食文化を伝える大切さを啓発します。	市民が参加できる事業を企画し、家庭や地域の食文化を伝える大切さを啓発する。	健康料理教室5回延べ68人	3	シニアのための献立講座1回10人	4		保健センター
	33	・家庭や地域の食文化を大切に し、次世代に伝えていきま す。	・地域の食文化について知 る機会となる講座などを実 施します。	狭山台寿大学の年越しイベントで、そば打ち体験をする。	高齢者対象 「狭山台寿大学」年越しイベ ント実施 参加者数34人	5	高齢者対象 「狭山台寿大学」年越しイベ ント実施 参加者数50人	コロナ 未実施	実施していない	狭山台公民館
				地元産の小麦粉をつかって、親子でまんじゅう作りを体験。	みそ作り講座:参加者8名 手打ちそば講座:講座中止	3	味噌作り講座:講座中止 そば作り体験講座 5名	3	実施した	堀兼公民館
				地域児童の学び・遊び・食の事業の中で、食事の材料や内容について説明し、子ども達の意識啓発を図る。	WAKU☆DOKIはっぴーを 実施 水富公民館会場 9回/年 広瀬公民館会場 7回/年	5	WAKU☆DOKIはっぴーを 実施 水富公民館会場 5回/年 216名参加 広瀬公民館会場 5回/年 223名参加	5		水富公民館
	34	・食の循環と食品ロスについて 知り、食べ物に感謝し、食品を 買いすぎず、無駄にしないよう にして食品ロスをなくします。	・食品ロスの削減について 啓発します。	ごみ削減方策の一環として3010運動など食品ロス削減の啓発活動を行う。廃棄物減量等推進員の協力により駅頭での啓発用ティッシュの配布、またスーパー、飲食店などへの関連ポスター等の配布。	啓発用ティッシュは配布2日間 2,730個 スーパー、飲食店へのポ スター等の配布、三角POP設置	5	啓発用ティッシュ配布2,500 個 スーパー、飲食店へのポ スター等の配布	コロナ 未実施	実施していない	資源循環推進課
				健康づくりに取り組む市民団体の料理教室では、食品ロスが発生しないように努める。	健康づくり推進協議会 ・料理教室 19回 ・参加者数 561人	5	健康づくり推進協議会 ・料理教室 0回 ・参加者数 0人	コロナ 未実施	実施していない	健康づくり支援課
				食育事業や、各種生活習慣病予防教室等において実施。ホームページやリーフレット等を充実し、啓発する。	糖尿病予防教室1コース6回延 べ65人、血管いきいき教室1 コース6回延べ89人、健康はな まる講座2コース延べ37人、に こにこランチ4回22人、健康料 理教室5回延べ68人	3	糖尿病予防教室1コース5回 延べ40人、血管いきいき教 室1コース5回延べ40人、健 康はなまる講座1コース2回 延べ9人、にこにこランチ3 回9人	4		保健センター